

イカロスモバイルマネジメント

初期設定手順 (Androidデバイス追加) の操作説明

Ver1.0

本手順書ではイカロスモバイルマネジメント（以下IMM）の初期設定手順（Androidデバイス追加）の操作の説明を行います。本機能はAndroidデバイスを登録する場合に使用します。IMMへデバイス追加の前にユーザの登録が必要となりますのでご注意ください。
Android10～の場合などで利用するDevice Ownerでの登録の場合、作業の前にデバイスの初期化が事前に必須になりますのでご注意ください。

注意事項

- 本手順書に記載の内容はシステムのアップデートにより予告なく変更となる可能性があります。
- 本手順書で利用している画面は本手順書作成時点のものとなります。
- 本手順書で表示している各画面は、利用者様の環境によって異なって表示される場合がございます。
- 本手順書に記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

改定履歴

版数	更新日	更新内容	更新者
1.0	2020/10/01	新規作成	エレコム株式会社

初期設定手順（Androidデバイス追加）

手順 1 : IMMへログイン後、「ユーザーとデバイス」画面へ移動

IMMへログイン後、「組織」メニュー内の「ユーザーとデバイス」をクリックしてください。

The screenshot displays the IKARUS security software interface. The top navigation bar includes the IKARUS logo, a language dropdown set to '日本語', and a 'global' link. The left sidebar menu is expanded, with 'ユーザーとデバイス' (Users and Devices) highlighted in yellow. The main content area shows the 'ユーザーとデバイス' page with a search bar, a table of users, and a 'ユーザーを追加する' (Add User) button.

<input type="checkbox"/> ユーザー名	
<input type="checkbox"/> Windows, テスト	▼
<input type="checkbox"/> wintest, wintest	▼
<input type="checkbox"/> テスト, テスト	▼
<input type="checkbox"/> テストユーザ, テストユーザ	▼

初期設定手順（Androidデバイス追加）

手順 2 : 「ユーザーとデバイス」画面から「新しいデバイスデータ」画面へ遷移

「ユーザーとデバイス」欄でユーザを選択後、「デバイスを追加」ボタンを押すと、画面右側に「デバイスを追加する」画面が表示されます。

The screenshot displays two side-by-side panels from a web application. The left panel, titled 'ユーザーとデバイス' (Users and Devices), features a search bar with the text 'ユーザーを検索する' (Search for user) and a '検索する' (Search) button. Below the search bar is a list of users. The user 'テストユーザ, テストユーザ' (Test user, Test user) is highlighted with a red box. At the bottom of this panel, there are three buttons: 'CSV', 'ユーザーを追加する' (Add user), and 'デバイスを追加する' (Add device), with the latter also highlighted by a red box. The right panel, titled 'デバイスを追加する' (Add device), contains a 'キャンセル' (Cancel) button and a '登録せずに保存する' (Save without registration) button. It includes a 'プラットフォームを選択する' (Select platform) section with buttons for Android, iOS, macOS, Windows, and 不明 (Unknown). Below this is a '所有権' (Ownership) dropdown menu set to '定義されていない' (Not defined). The form includes fields for 'MDM ID', 'デバイス名' (Device name), '電話番号' (Phone number), '登録用電子メール' (Registration email, with the value 'testxx@elecom.co.jp'), and 'コメント' (Comment). There is also a field for 'Active Sync ID'.

初期設定手順（Androidデバイス追加）

手順3：登録するAndroidデバイスの情報を入力

プラットフォームをAndroidに選択した後、項目説明を確認しながら入力を進めてください。

デバイスを追加する

プラットフォームを選択する

Android iOS macOS Windows 不明

登録プログラム

なし

Android登録タイプ

デバイス

所有権

定義されていない

MDM ID

デバイス名

電話番号

登録用電子メール

testxx@elecom.co.jp

△電話番号頭の0は取り除いて国際番号を付与してください
例：090-XXXX-XXXXの場合 +8190XXXXXXXXと入力

登録プログラム

Android Enterpriseのzero touchやSamsungのKMEを利用する場合に選択してください。それ以外の場合は初期値「なし」のままにしてください。

Android登録タイプ

Android10以降の場合はDevice Owner必須になります。Android9以下の場合には初期化無しで追加できる「デバイス」も利用可能ですが、デバイス制限できる項目などが少なくなります。
※ Device Owner登録デバイスの初期化が必要です。

所有権

個人利用のデバイスか、企業用デバイスかを登録できます。Android Enterpriseを利用する場合は「**企業**」を選択してください。

MDMID

入力不要です。（自動採番されます）

デバイス名[必須項目]

デバイスを識別する名前(例:機種名)などを入力してください。

電話番号

日本を表す+81を付加し、でハイフン無しで入力してください。
△本ページ左下黄色網掛けの注意を必ずご確認ください

登録用電子メール

メールで認証登録する場合のメールアドレスです。ユーザーのアドレスが初期値でセットされます。

手順3：登録するAndroidデバイスの情報を入力 の続き

引き続き必要な値を入力してください。

コメント	シリアルナンバー
<input type="text"/>	<input type="text"/>
アクティベートパラメータ	
ダウンロードURL	アクティベートPIN
<input type="text" value="https://mdm.ikarus.at/client/download/"/>	<input type="text" value="1234"/>
Samsung Knox	
<input type="text" value="アクティベートしない"/>	

コメント

自由にデバイスに対するコメントを入力できます。
デバイスの検索対象になります。

シリアルナンバー

入力不要です。

MDM ClientのダウンロードURL

デフォルト値のままご利用ください。
IMMクライアントをダウンロードするURLとなります。

MDM ClientのアクティベーションPIN

デバイスにクライアントをインストール時に必要な認証
PIN（暗証番号）です。
初期値で1234がセットされます。

Samsung Knox

Knoxの機能を有効にするかしないかを選択します。
Samsung以外のデバイスの場合は初期値で問題
ありません。

手順 4 : デバイスへの認証情報送信 (DeviceOwnerの場合 : 推奨)

デバイスの情報を入力した後、デバイス側へのクライアント導入準備を行います。
デバイス側の操作は手順書「**デバイス登録_Androidデバイスの導入**」をご確認ください。



■ Device Ownerの場合 (推奨)

「電子メールで登録」ボタンを押した場合 (Wi-Fi専用機でも可能)

「登録用電子メール」に設定したメールアドレス宛へ認証用QRコードが送信されます。
初期化されたデバイスでQRコードを利用してクライアント認証を行ってください。

「QRコードでアクティベートする」ボタンを押した場合

認証用QRコードが表示されます。初期化されたデバイスでQRコードを利用してクライアント認証を行ってください。

手順4 : デバイスへの認証情報送信 (DeviceOwnerでない場合)

デバイスの情報を入力した後、デバイス側へのクライアント導入準備を行います。
デバイス側の操作は手順書「**デバイス登録_Androidデバイスの導入 (旧デバイス)**」をご確認ください。



■ Device Ownerでない場合

「電子メールで登録」ボタンを押した場合 (Wi-Fi専用機でも可能)

「登録用電子メール」に設定したメールアドレス宛へ認証用QRコードと認証文字コードが送信されます。クライアントをインストール後、これらを利用してクライアント認証を行ってください。

「QRコードでアクティベートする」ボタンを押した場合

認証用QRコードが表示されます。クライアントをインストール後、認証を行ってください。

「SMSで登録」ボタンを押した場合 (SMSが受信できるSIMが必要)

設定した内容が保存された後、電話番号宛へクライアントのインストールURL及び認証情報が付加されたSMSが送信されます。デバイス側でメッセージアプリで受信し、クライアントをインストール、認証を行ってください。

手順5 : 位置情報をONにする (GPSでデバイスの位置を取得する場合)

デバイスごとに位置情報をON (定期的にデバイスの位置を記録) にするかを設定できます。

個人情報保護のため自動的に有効にはなりません。ただし、スケジュール設定で一括でオンが可能です。

1. ユーザーとデバイスのメニューから、位置情報ONにするデバイスを選んでください。
2. インベントリの項目を選択 (初期表示) の「時間およびロケーションのデータ」の「GPS」項目をオンにします。

The screenshot shows the 'ユーザーとデバイス' (Users and Devices) management interface. On the left, a list of devices is shown, with 'テスト端末' (Test Device) selected and highlighted with a red box. On the right, the 'デバイスを表示' (Show Device) view for 'テスト端末' is displayed. The 'インベントリ' (Inventory) tab is selected and highlighted with a red box. Below it, the '時間およびロケーションのデータ' (Time and Location Data) section is visible, with the 'GPS' setting highlighted by a red box and set to 'オン' (On). A red box also highlights the 'オン' dropdown and the '[0 記録]' button.

[参考] 認証が成功した場合

ユーザーとデバイスの一覧画面でデバイス名の前に緑 ■ が表示されていれば、正常にIMMの管理画面とデバイスとの紐付けが完了しています。

ステ...	名称	モデル	サービス状況
<input type="checkbox"/>	テスト端末	SO-02J	
<input type="checkbox"/>	テストユーザ, テストユーザ		

SMS/電子メール送信後、認証が完了していない場合は下記のように黄色いアイコンが表示されます。

[ステータス欄の凡例]

-  IMMの管理コンソール上で情報登録のみされた状態。(未認証)
-  SMS/メール送信後、認証が完了していない状態 (未認証)
-  未認証もしくは認証後に未接続期間が一定期間を経過した状態

[参考] 認証がうまく出来ない場合のチェックポイント 1

- SMSがデバイスに届かない
 - 電話番号を再度お確かめください。
 - ※ 国内でご使用の場合、電話番号の頭の0を取り除き、国際番号+81の付加が必要です。
- SMSによる自動認証がうまくいかず、IMMクライアントの認証画面から進まない
 - 受信したSMSの読み取りに失敗している可能性があります。
 - 下記どちらかをお試してください。
 1. デバイス側で認証画面を立ち上げたまま、SMSを再送信
 2. QRコードによる認証
 - ※ クライアント画面の詳細などは手順書「Androidデバイスの導入方法」をご覧ください。

初期設定手順 (Androidデバイス追加)

[参考] 認証がうまく出来ない場合のチェックポイント 2

・デバイス側で接続成功しているように見えるが、IMMコンソール側ではステータスが黄色アイコン状態となり、接続を確認できない場合
→IMMに登録したことがあるデバイスで、正規の手順を踏まずにアプリやユーザを削除した場合に、既に登録されている扱いとなってしまふことにより発生します。次の手順をご確認ください。

1. IMMコンソール画面で、Globalテナントへ変更。
2. ダッシュボードの「組織」→「デバイスプール」へ移動し、「未登録のデバイスを選択」
3. 対象のデバイスを確認し、チェックをつける（電話番号などでご判断ください）
4. ユーザ割り当てボタンをクリック
5. 割り当て先のユーザを選択してOKをクリック

The screenshot shows the IKARUS security software interface. The main screen displays a list of unregistered devices. A modal window titled "ユーザーとデバイス" (User and Device) is open, showing a table of users. The user "Android検証用" is selected, and the "OK" button is highlighted.

① Globalへ変更

② 未登録のデバイスに変更

③ チェックをつける

④ ユーザ割り当て

⑤ ユーザを選択してOK

デバイスの情報を確認できます

[参考] 認証がうまく出来ない場合のチェックポイント 3

- ・デバイス側で接続エラーとなってしまう、認証ができない場合
→IMMに登録したことがあるデバイスで、正規の手順を踏まずにクライアントを削除した場合に、紐付けがずれてしまうことにより発生します。次の手順をご確認ください。

1. IMMコンソール画面で、Globalテナントへ変更。
2. ダッシュボードの「組織」→「デバイスプール」へ移動し、未登録のデバイスに変更。
3. 対象のデバイスが表示されていれば、デバイスとユーザーを選択後、「削除」ボタンを押して紐付けを削除してください。その後、SMS再送などで再度認証をお願いします。

Global 日本語 global

ホーム > 組織 > 未登録のデバイス

① Globalへ変更

未登録のデバイス

検索する ② 未登録のデバイスに変更

名称	プラットフォーム	モデル	ステ...
3C01EF22C78F	Android	SO-02L	■
D411A3E796D1	Android	SC-02L	■

③ 削除

デバイスの情報を確認できません